

■インナーウェイト工法（マンホール浮上防止対策工法）とは

地震時に地盤が液状化することによって生じるマンホールの浮上を防止する工法です。

主として過剰間隙水圧消散工法・重量化工法・アンカー工法などがありますが、その中でも基礎実験の結果、重量化工法による浮上抑制が確実な対策工法と言われています。

インナーウェイト工法は、重量化工法の中でも**唯一道路を掘削しないで施工できる非開削工法**です。

■インナーウェイト工法施工手順

インナーウェイト工法（側壁面に設置する場合）の施工手順は、設置する既設マンホールの内壁にインナーブロックを設置する。

①準備工 ②インナーブロック設置部工 ③インナーブロック設置工 ④裏込め材注工 ⑤足掛け金物設置 ⑥片付け工

【インナーウェイト工法の施工フロー図】

